さんさん通信

12. 1月号
VOL. 31
2013.12.1
子育てひろばさんさんさん

～こんにちは、“子育てひろばさんさんさん”です～

ひろばってなあに？

**「ひろば」は気軽に立ち寄り、誰かに会える
フリースペースです。**

**誰でもいつでも参加できます。
子育て中の親子のための　ひろば　です。
誰もがゆっくり育ちあう場所です。**

さんさんひろばは

毎月第1･3･4･5月曜日と
第2火曜日

午前10:30～午後3:30まで

Ｉスクエアビル 3F　親子交流室

誰もが通った子育ての道

**まちの鎮守の森なかよしえん代表
寺崎久枝**

お母さん、子育ては大変ですか？不安でいっぱいですか？もう逃げ出したいと思ったことはありませんか？

でも、自分を責めてばかりでは道は拓けません。安心してください。あなたのお母さんもきっと同じだったはずです。最初は手探りの連続で涙をこぼし、情けなくてわが子を抱きしめ、途方にくれながらも子育てを頑張られたはずですから。　誰もが通る、みんなが経験する、言うならば子どもから大人になるための、人としての道なのです。やがて、年を重ねおばあちゃんになると、おのずとわかる答えなのです。

幼い子どもをよく見ていると、たくさんのメッセージをくれます。パニックにならず心落ち着けてその時を見逃さないことが大切です。優しく目を合わせ、うなずき、声をかけて、どうぞ共感してください。「教えてくれてありがとう。ママは愛しているよ」と。子どもは安心し、母の愛に納得してくれるはずです。親子なのですから。

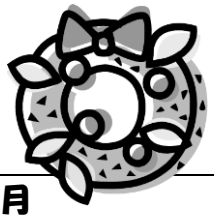
もちろん甘やかしは禁物です。悪いことや危ないことをしたときには、その時に注意し、叱ることも忘れないでください。正しい成長の道へと導くのも親の努めです。

子育て講座「なかよしのひろば」で
お母さんたちと一緒に・・・

もっとも、核家族が当たり前の今日の育児環境ではおのずと限界もあります。現代のママたちは経験則にも救いの手にも恵まれてないのですから、取り巻く環境はひと昔に比べて一段と厳しいものになっているはずです。

親だけの子育てでは世界も視野も狭くなりがちです。だからこそ、多くの方に見守られて取り組む環境を意識して創出することが必要です。〝孤“育てや〝個”育てから抜け出す環境づくりを模索しなくてはなりません。

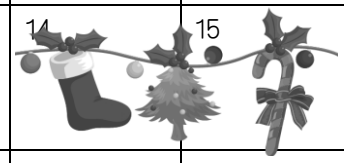
私たちの活動のベースである多世代交流型の育児支援はそんな考え方から生まれた育児支援システムです。**世代を超えた学びと共感の場**でもあります。**なかよしえん**では**第２水曜日の10時半から正午まで母親教室**を開いています。子どものこと、夫のこと、両親のことなどなど、いろんなことが話題に上がります。子どもを遊ばせながら、お互いに悩みを語り合い、気軽なおしゃべりを楽しんでみてください。多くの気づきがあるはずです。
もちろん、こころの支援に「ありがとう」の感謝を忘れないで･･･。



これからのさんさんひろば

12 月

月	火	水	木	金	土	日
2 さんさんひろば	3	4	5	6	7 **おひざ de コンサート**	1/8
9	10 さんさんひろば （絵本のひろば）	11	12	13	14	15
16 さんさんひろば	17	18	19	20	21	22
23　天皇誕生日	24	25	26	27	28	29
30	31　大晦日					



ひろばの

♪ちんちろりん ちんちろりん かたさせ すそさせ さむさがくるぞ♪ と唄っていたら、本当に風が冷たくなってきましたね。初めての冬を迎える赤ちゃんはもちろん、可愛さ真っ盛りの子どもたち、そして大人も体調管理に気を配る季節がやってきます。ポイントを押さえ、あまり神経質にならないで、あったか ほっこり気分で過ごしたいものですね。さて、夏から秋にかけてのさんさんひろばは ２ヶ月から２才近くの子どもたちの笑顔が元気と明るさを運んできてくれています。月齢が低い赤ちゃんのお母さんが２ヶ月程大きい子を見て「あと２ヶ月したらあのくらい動けるようになるんだ。」と胸踊らせたり、「あんな頃があ

12月の子育て講座は・・・

絵本のひろば

８日（火）11：00～　（さんさんひろば）

「子どもの本屋ピピン」の迎洋子さんによる絵本講座です。

「しかけ絵本」と「食べ物の絵本」の紹介です。

※資料がある場合は資料代をいただくことがあります。

おひざ de コンサート2013

12 月 7 日（土）10:30～

佐賀市立図書館2F 多目的ホール

参加費:1家族（乳幼児と同居の家族）500 円

クラッシックの名曲のほか、ジブリやクリスマスの曲など、楽しいプログラムです。

お母さんのおひざで・・・お父さんのおひざで・・・

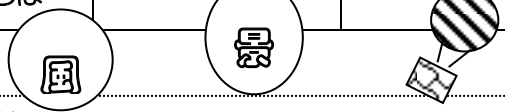
素敵な時間を過ごしてみませんか？

出演者　　チェロ：中原豊子　　ピアノ：百武なお子

子育てをしながらデュオを組み 20 年を越えました。学校の音楽教室や病院の音楽ボランティアなど、親しみやすいチェロとピアノのミニコンサートを定期的に行っています。あたたかいチェロの音色に寄り添うようなピアノの響き。息のぴったり合った演奏をお楽しみください。

2014年1月

月	火	水	木	金	土	日
		1　元日	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13　成人の日	**14** **さんさんひろば** **（絵本のひろば）**	15	16	17	18	19
20 **さんさんひろば**	21	22	23	24	25	26
27 **さんさんひろば**	28	29	30	31		



ったのね。懐かしい。」と振り返ったり、いろいろな気持ちが混じりあっています。

　さんさんひろばで遊んでいた子が夏休みに遊びに来てくれ小さい子のお世話をしてくれる姿に成長と喜びを感じます。絵本を見て真似をする話や食べ方 誉め方 叱り方…いろいろな情報や揺れ動く気持ちもお互いに受け止め発信するお母さん達に気づかされることもたくさんです。決して大きいとはいえないさんさんひろばですが、赤ちゃんにもお母さんにも、そしてスタッフにも居心地の良い程好い空間に感じるこの頃です。

（s.s.）

1月の子育て講座は・・・

絵本のひろば

１４日（火）11：00～　（さんさんひろば）

冬の絵本の紹介をします。
どうぞお楽しみに・・・

お正月について　少し・・・お・と・し・だ・ま

　も～いーくつねーるーとー　おしょうがつー♪♪

　子どものころ指折り数えて待っていたのは、年があらたまる喜び、というよりは「お年玉」が楽しみで…(*'▽')

　現代ではすっかりお正月のお小遣いになっていますが、実は正月行事本来の深い理由があります。

　もともと「お年玉」はお金ではなくお餅でした。お餅は『魂』の象徴であり、生きる力・気力と考えられました。そもそも一連のお正月行事は、**新年の神様である『年神様』を家に迎えてもてなし、見送るための行事**です。家にいらした年神様は鏡餅に依りつきます。**鏡餅**には年神様の「御魂（みたま）」が宿り、この鏡餅の餅玉が年神様のその年の魂となる「年魂（としだま）」です。年魂を表す餅を、家長が家族に「御年魂」「御年玉」として分け与えたのがお年玉のルーツ！なのです。この餅を食べるための料理が**「お雑煮」**。餅を食べることで体に魂を取り込みました。

　鏡餅を飾ったり、お雑煮を食べたりすることが**新しい年の生きる力をいただくこと**だと思うと、お正月を迎える準備やそれぞれの地域や家庭で伝わっている行事を、子どもたちにも丁寧に伝えていきたいものですね。

（C）

図書館まつり２０１３

“みんなで楽しい　子育てひろば　Ⅳ　”

今年も佐賀市内で活動している子育て支援団体が集まって子育てひろばを開催しました。

１０月２５日金曜日、佐賀市立図書館の多目的ホールに６０組以上の親子が訪れ、わらべ歌を楽しんだり、布おもちゃや木のおもちゃで遊んだり、司書さんによる絵本講座を楽しんだり、なかよしのひろばの寺崎先生の子育てに関する話を聞いたりしました。

子育てひろばさんさんさんのコーナーでは、ダンボールを使って簡単に作れる eco 積み木をたくさん用意し、子ども達の自由な発想で積んだり並べたりして遊んでもらいました。

お母さん同士が交流を深めたり、子育てを楽しむヒントや情報などを得たり、支援団体同士も交流を深めることのできた１日でした。　（R.K.）

“すべての子どもに愛ある家庭を。・・・・・”

子ども村福岡

佐賀市社会福祉協議会地域子育て支援センター主催の視察研修に参加しました。

“子ども村福岡”は、福岡市西区今津の海と山の豊かな自然に囲まれた地域にあります。“子ども村福岡”の目的は、家族と暮らせない子どもたちを迎え、実の親に代わる育親（いくおや）を中心に“新しい家族”をつくり、自立するまで支え続けること。子どもにとって大切な“家庭的な環境”と“専門的なサポート”を柱に、地域とともに子どもたちを育て、この営みを通して、社会に発信していくこと。その事業を通して社会的養護の発展に寄与し、あらゆる子どもの幸せにつながっていくことをめざしています。1949 年にオーストリアで誕生し、日本（福岡）は 133 ヶ国目。日本で唯一の子ども村です。アジアではインドに支部があるそうです。

ありふれた“あたりまえ”の暮らし、家族と交わす“おはよう”の挨拶、炊きたてのごはん、おしゃべり、温かいふかふかのお布団など、あたりまえのことを子どもたちに保障してあげたいですね！社会全体で子どもたちを育むために。　（ＭＴ）

心の箸やすめ

何度でも　ぴょんぴょん跳ねる膝の上　ここから　ここから　始まってゆく

歌集「生れてバンザイ」（俵　万智）　より

しっかり手を握って、安定感の悪い膝の上で何度も何度もぴょんぴょん！初めての支え立ちをしてから、それまで静かに抱っこされていたのが足をぴょんぴょんさせるようになり、お膝にお座りからモソモソ動き出し、足で上下に。満面の笑みをうかべながら自分の力で何度でも何度でも・・・うれしくて楽しいのでしょう。

それからは、早いものです。どこへでも私の手をしっかり握り行きたいところへ一緒に連れて行ってくれていました。だんだん行動範囲が広がると、手を握らなくても振り向くこともなく一歩一歩自分で道を選んで歩んで行くようになりました。

今では、事後報告。楽しかったよ！綺麗だったよ！　時々、お母さんも一緒に連れて行ってね！　（M.T.）

スタッフ募集中!

私たち「子育てひろばさんさんさん」は、
多くのおとなが手をつなぎあって子育てを支援していくことが大切だと考えています。
「さんさんひろば」をいっしょにやってみませんか？

お問合わせ・入会申し込み

子育てひろばさんさんさん

佐賀市駅前中央1丁目8－32　ｉスクエアビル3F　市民活動プラザ No.103

TEL/090－3011－0333　　FAX/0952－40－2011

※　この通信は　キリン福祉財団　子育て公募助成金　で発行しています。